

宮代町創業促進補助金交付申請書

年 月 日

（あて先）宮代町長

申請者 住所又は所在地 宮代町笠原〇-〇-〇
氏名又は名称 みやしろ学習塾
（代表者名） 宮代 太郎
電話番号 0480-34-XXXX

宮代町創業促進事業補助金の交付を受けたいので、宮代町創業促進事業補助金交付要綱第6条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 申請区分

<input type="checkbox"/> 創業	<input type="checkbox"/> 創業済	<input checked="" type="checkbox"/> 創業前
-----------------------------	------------------------------	-----------------------------------------

2 補助対象経費及び補助金交付申請額

区 分	金 額（税抜き）
補助対象経費（A）	900,000円
補助金交付申請額（A）×1/2 （千円未満切り捨て）	200,000円

3 事業の実施期間

区 分	期 日
事業開始（予定）日	令和4年5月1日
事業完了（予定）日	令和4年12月1日
創業（予定）日	令和4年12月1日

宮代町商工会確認印	宮代町商工会意見等

創業事業計画書

1 申請者の概要等

フリガナ 氏名 (代表者氏名)	みやしろ いちろう 宮代 一郎	生年月日 (年齢)	19▲▲年 ○月 ×日 (○○歳)
住所 及び 連絡先	〒×××-△△△△ 宮代町百間○丁目○-○ TEL 0480-××-△△△△ FAX 0480-××-△△△△ E-mail □□@□□. ne. jp		

2 事業計画の内容

(1) 概要

開業・法人設立日 (予定日)	2022年 8月 1日
屋号又は法人名 (予定)	みやしろ学習塾
事業実施場所 (予定場所)	〒×××-△△△△ 宮代町百間○丁目○-○ 事業を実施する場所及び建物は建築基準法等の各種法律に適合している → <input checked="" type="checkbox"/> はい・ <input type="checkbox"/> いいえ (どちらかチェック)
主たる業種（日本 標準産業分類・細 分類を記載）	細分類名：学習塾
	コード（4桁）：8231
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 個人事業 ↳ <input type="checkbox"/> 補助事業期間中の法人化も検討している <input type="checkbox"/> 会社設立 ↳ <input type="checkbox"/> 株式会社 <input type="checkbox"/> 合名会社 <input type="checkbox"/> 合資会社 <input type="checkbox"/> 合同会社 <input type="checkbox"/> 個人事業からの法人化
事業に要する 許認可・免許等	許認可・免許等名称： 取得(見込)日：
	許認可・免許等名称： 取得(見込)日：

(2) 経営計画

1 企業概要

2022年8月開塾予定。座数は20。週6日 17:00~22:00 営業（木曜休業）

小学生、中学生対象。小学生は補習中心。中学生は高校受験中心。

講師は申請者を含め4人体制。

※どのような製品やサービスを提供しているかお書きください。また、売上げが多い商品・サービス、利益を上げている商品・サービスをそれぞれ具体的にお書きください。

2 顧客ニーズと市場の動向

少子化は歯止めがきかない状況が続いていますが、子供1人あたりの教育費は増加しています。これは、子供に対してよりよい未来を築くために、投資を活発に行っていると言えるでしょう。このような中で、学習塾は中学3年生になるとほとんどの生徒が学校以外の教育機関で学習を受けているとも言われています。

今は大学に行くのが当たり前ともいわれる時代で、ゆとり教育が終わり、学習内容のレベルが向上しているのも塾への投資が増加している理由の1つです。

今後もプログラミングや本物の英語力が求められる時代に突入するため、塾への投資は維持、もしくは緩やかな増加になると考えられています。

※お客様（消費者、取引先双方）が求めている商品・サービスがどのようなものか、また自社の提供する商品・サービスについて、競合他社の存在や対象とする顧客層の増減など売上げを左右する環境について、過去から将来の見通しを含めお書きください。

3 自社や自社の提供する商品・サービスの強み

自習席の活用ができる、いつでも質問ができる、学校や家での悩みを聞いてくれるといったサービスを提供し、生徒や保護者がよりよく学力向上に迎える環境を整えることをモットーにしています。

※自社や自社の商品・サービスが他社に比べて優れていると思われる点、顧客に評価されている点をお書きください。

4 経営方針・目標と今後のプラン

ここ数年、国語はもちろん、他教科でも記述の問題が多く出題されるようになりました。2021年からは大学入試が変更されたことを受け、高校以下でも入試の問題、さらに定期テストの問題が変わります。これまでも応用問題に対応できず、得点が伸ばせない生徒は多くいました。そのためこれからは応用の一歩先の

- ・自ら考え、表現する
- ・多角的な視点で物事を捉える
- ・データの整理、傾向の読み取り

など、思考力や判断力を高める指導を進めていきます。

また、少子化により、組織の中で十分に面倒を見てもらえない環境が予想されることから、自ら主体的に教えを請い、自らを成長させ、生産性が高くクリエイティブな仕事に取り組みなければ

ならない時代となり、塾で学んだことが社会人になってどのように役立つかも保護者の期待となっていくことが見込まれる。具体的には、高校受験で私立難関校への合格者を安定した人数を輩出する。

月の売り上げ目標

(3) 補助事業計画

1 補助事業で行う事業名

毎日通いたくなる自習室事業

※本事業のタイトルを簡略にお書きください。

2 販路開拓（生産性向上）の取組内容

自習室の整備。学習効率が向上する照明や壁等の配色、におい、コロナ対策、長時間の勉強にも疲れない机、いすの設置。

PRとして自転車で20分圏内の全住宅地にチラシをポスティング。また、SNS（FB、インスタグラム、Twitter）やブログで集客。

※本事業で取り組む販路開拓などの取組について、何をどのような方法で行うか、具体的にお書きください。その際、これまでの自社・他社の取組と異なる点、創意工夫した点、特徴などを具体的にお書きください。

3 業務効率化（生産性向上）の取組内容

（業務効率化に該当しない場合は記載不要）

4 補助事業の効果

学習に取り組みやすい自習室を用意することで、学習の定着が図れ、通常授業の効果も増加が見込まれる。そうした効果をSNSやブログで紹介することで、生徒の集客を図り、売上げを向上させる。

月の売り上げ目標

※本事業を行うことにより、売上げ、取引などにどのような効果があるか可能な限り具体的にお書きください。その際、事業を行うことがその効果に結びつく理由も併せてお書きください。

(4) 資金計画

区分	金額（円）
自己資金	2,000,000円
創業促進事業補助金	200,000円
金融機関からの借入金	1,000,000円

その他	0円
合計額	3,200,000円

(5) 補助経費明細表

経費項目	補助対象経費（税抜き）	積算内訳・説明
機械装置等費	400,000円	机、いす @50,000円×8セット
広報費	400,000円	WEBサイト作成 400,000円
開発費	円	
雑役務費	円	
委託費	100,000円	5000世帯ポスティング費用
外注費	円	
諸会費（商工会会費のみ）	円	
合計	900,000円	

※合計は様式第1号の「2 補助対象経費及び補助金交付申請額」の(A)と一致すること。

※対象経費については、その根拠となる見積書等の写しを添付すること。